

令和元年度定期作況報告

7月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は以下の通りである。

6月下旬:最高気温が19.2℃、最低気温が9.7℃でいずれも平年並であったため、平均気温は13.7℃で平年並であった。降水量は2.0mmで平年より41.9mm少なかった。日照時間は38.6時間で平年より9.3時間少なかった。

7月上旬:最低気温は11.9℃で平年並であったが最高気温が19.0℃で平年より2.4℃低かったため、平均気温は14.7℃で平年より1.4℃低かった。降水量は3.5mmで平年より55.1mm少なかった。日照時間は21.7時間で平年より21.2時間少なかった。

7月中旬:最低気温は13.9℃で平年並であったが最高気温が19.0℃で平年より3.6℃低かったため、平均気温は16.1℃で平年より1.0℃低かった。降水量は24.5mmで平年より20.4mm少なかった。日照時間は1.3時間で平年より41.7時間少なかった。

この1ヶ月間は6月下旬および7月上旬で降水量が極めて少なかったこと、7月中旬で最高気温が極めて低く、日照時間が極めて少なかったことが特徴的で、総じて気温はやや低く、降水量は極めて少なく、日照時間は少なかった。

気象表

項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	13.7	14.2	△ 0.5	14.7	16.1	△ 1.4	16.1	17.1	△ 1.0	14.8	15.8	△ 1.0
最高気温 (°C)	19.2	19.8	△ 0.6	19.0	21.4	△ 2.4	19.0	22.6	△ 3.6	19.1	21.3	△ 2.2
最低気温 (°C)	9.7	9.8	△ 0.1	11.9	12.2	△ 0.3	13.9	13.2	0.7	11.8	11.7	0.1
降水量 (mm)	2.0	43.9	△ 41.9	3.5	58.6	△ 55.1	24.5	44.9	△ 20.4	30.0	147.4	△ 117.4
降水日数 (日)	3.0	4.3	△ 1.3	4.0	4.2	△ 0.2	7.0	3.6	3.4	14.0	12.0	2.0
日照時間 (時間)	38.6	47.9	△ 9.3	21.7	42.9	△ 21.2	1.3	43.0	△ 41.7	61.6	133.8	△ 72.2

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：良

事 由

6月下旬から7月中旬にかけての低温寡照・少雨により生育はやや停滞したが、それまでの生育は順調であったことから平年と比べて生育は進んでいる。7月20日現在、草丈は平年より12 cm高く、出葉数は平年より2.0枚多い。

これらのことから、目下の作況は良と判断される。

品種名	草丈 (cm)			出葉数(枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	110	98	12	12.5	10.5	2.0
(ぱぴりか)	109	99	11	11.6	9.9	1.7

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 22 年度から供試品種を「たちぴりか」に変更した。作況の評価は「たちぴりか」で行っているが、本年は参考として「ぱぴりか」の値も掲載した。

3) 平年値は、「たちぴりか」・「ぱぴりか」ともに、前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

4) △は減を示す。

2. 牧草
 (1) 採草型
 チモシー単播

作況:2番草 良

事由

2番草:6月下旬から7月中旬にかけて気温はやや低く、降水量は極めて少なかったものの、1番草の刈取月日が平年より9日早かったため、草丈は生育期間に応じて伸長した。7月20日現在の草丈は、「なつちから」の2年目草地で67cm、3年目草地で62cmであり、平年より2年目草地で19cm高く、3年目草地で13cm高かったことから総じて良と判断される。

したがって、現時点での2番草の作況は良と判断される。

草地	草種	2番草 7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	67	48	19
「なつちから」3年目	TY単播	62	49	13
「ノサップ」2年目	TY単播	63	49	14
「ノサップ」3年目	TY単播	55	47	8

注1)酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更した。作況の評価は「なつちから」で行っているが、本年は参考に「ノサップ」の値も掲載した。

3)平年値は「なつちから」・「ノサップ」ともに、1番草を出穂始で収穫した平成25年～30年の6年間の平均値である。

4)△は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：2 番草 並

作況：3 番草 並

事由

2 番草：6 月上旬から下旬にかけて気温は平年並に推移し、生育は平年並に進んだ。2 番草の草丈は、2 年目草地で平年よりも 5cm 低く、3 年目草地で「オカミドリ」の平年と同程度であった。乾物収量は 2 年目草地で平年よりも 23kg 少なく、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 6 kg 多かったことから総じて平年並と判断される。

以上のことから、2 番草の作況は並と判断される。

3 番草：7 月 20 日現在の 3 番草の草丈は 2 年目草地で平年と同程度、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 2cm 低かったことから総じて平年並と判断される。

したがって、現時点での 3 番草の作況は並と判断される。

草地	草種	2 番 草						3 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	7.1	7.1	0	56	61	△ 5	45	45	0
「ハルジマン」3年目	OG単播	7.1	—	—	60	—	—	47	—	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	7.1	—	—	60	—	—	49	—

草地	草種	2 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	758	1000	△ 242	155	178	△ 23
「ハルジマン」3年目	OG単播	806	—	—	170	—	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	816	—	—	164	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 「ハルジマン」2 年目の平年値は平成 26 年～30 年の 5 年間の平均値。

3) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の 3 年目平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。

4) △は減を示す。